



2020年3月期 第3四半期 決算説明会

2020年2月13日

堀田丸正株式会社

代表取締役社長 大西 雅美

(東京証券取引所第2部 証券コード8105)

①第3Q累計は洋装事業の大幅改善で黒字転換

- 課題の馬里邑事業が粗利改善効果で黒字化
- 意匠撚糸事業、寝装事業が黒字維持
- 和装事業は売上減少に加え、得意先倒産の影響を受け赤字

②継続実施の構造改革効果で粗利改善、経費減少

- 洋装事業が牽引し、粗利改善(全体で3%良化)
- 販売費を中心に販管費を更に削減(1億削減)
- 売上減少傾向に歯止めをかけることが今後の課題

③経営方針である事業領域の拡大、海外投資停滞

- RIZAPグループの構造改革の影響のため、新規M&A及び中国事業への投資計画がペンディング中

決算概要

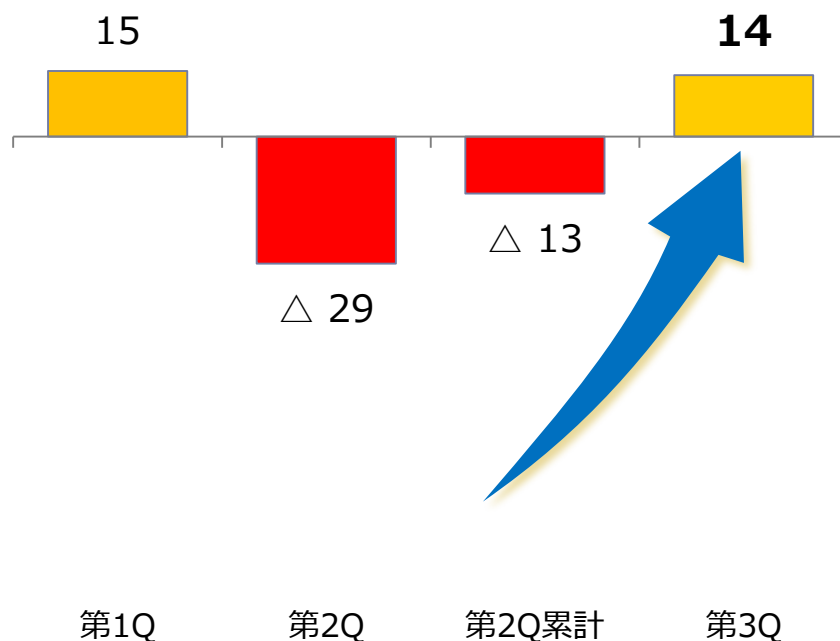
連結損益計算書(第3Q累計)

(売上)4つのセグメントすべてで減少傾向。和装事業は長期下降に歯止めが掛からず
 (売上総利益)洋装事業が牽引して、大幅粗利改善(前期29.2% 今期32.2%)
 (販管費)継続的な構造改革実施の結果、販売費中心に販管費を一層抑制
 (営業利益)粗利改善、販管費削減効果で黒字転換達成

単位:百万円	2019年3月期 第3Q累計	2020年3月期 第3Q累計	増減額	前年同期比
売上高	5,068	4,409	▲659	86.9%
売上総利益	1,524	1,405	▲119	92.1%
販管費	1,530	1,405	▲125	91.8%
営業利益	▲6	0	+6	—
経常利益	7	0	▲7	—
当期純利益	▲7	61	+68	—

営業利益

(単位：百万円)

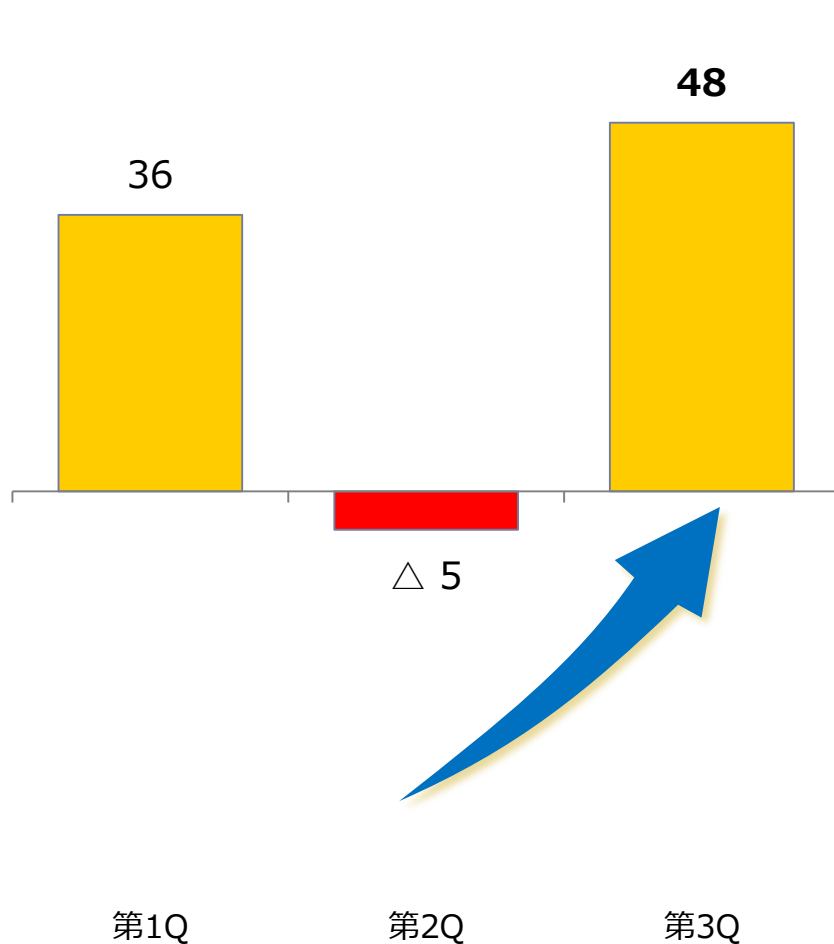


3Q黒字化で
上半期の
赤字を解消

- ・洋装事業の増益
- ・特に馬里邑事業大幅改善
- ・意匠燃糸事業の黒字維持
- ・寝装事業の黒字維持
- ・和装事業は赤字転落

営業利益

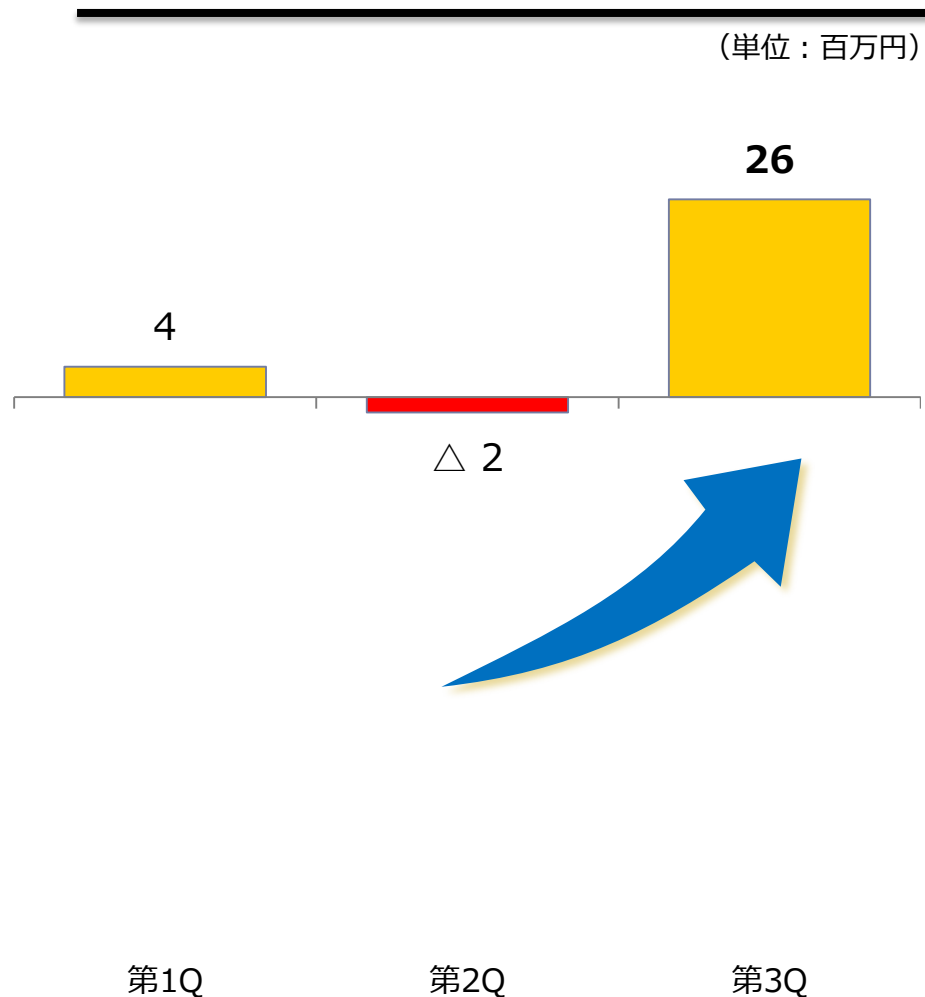
(単位：百万円)



馬里邑事業の
黒字化で
大幅利益改善



営業利益



百貨店復調及び
粗利改善で
黒字転換



セグメント別実績(第3Q累計)

単位:百万円	売上高				セグメント利益			
	2019/3期 第3Q累計	2020/3期 第3Q累計	増減額	前年 同期比	2019/3期 第3Q累計	2020/3期 第3Q累計	増減額	前年 同期比
連結	5,068	4,408	▲660	86.9%	▲6	0	+6	—
洋装事業	1,942	1,695	▲247	87.2%	▲7	79	+86	—
意匠撚糸 事業	1,558	1,373	▲185	88.1%	112	86	▲26	—
和装事業	1,123	919	▲204	81.8%	14	▲19	▲33	—
寝装事業	442	419	▲23	94.7%	28	24	▲4	85.7%
本社・調整	—	—	—	—	▲155	▲170	▲15	—

※連結売上高、経常利益、当期利益は連結相殺を含んでおります。

今後の経営方針

今後の経営方針

①コアである意匠燃糸事業へ更なる経営資源集中

- ・中国法人への追加資金提供で直販比率拡大
- ・中国企業との合併による、売上拡大推進
- ・OEM事業(イエリデザイン)との連携強化

②第2の柱である洋装事業の再構築

- ・好調なアパレル事業部のアカウント拡大
- ・収益改善が弱い丸福事業部の再構築
- ・第3Qで黒字転換した馬里邑事業部の収益拡大

③低い粗利構造からの脱却のため、事業領域を拡大

- ・M&Aによる新たな事業領域開発の一層推進
- ・事業領域拡大を前提に、事業ポートフォリオを再編

連結貸借対照表

- 自己資本率は76.8%と財務体質は健全維持
- 流動比率は427%と安定。内部留保資金の早期活用が今後の課題。

(百万円)

資産の部	2019/3 期末	2019/12末	増減額	負債・ 純資産の部	2019/3 期末	2019/12末	増減額
流動資産	5,442	5,312	△130	流動負債	1,430	1,243	△187
固定資産	279	264	△15	固定負債	50	48	△1
資産合計	5,722	5,576	△145	純資産	4,241	4,284	+43
				負債・純 資産合計	5,722	5,576	△145

今期の業績見通し(年間)

堀田丸正 株式会社

(単位:百万円)

	2019年3月期 年間	2020年3月期 年間	増減額	前年比
売上高	6,665	6,445	▲220	96.7%
売上総利益	1,602	2,044	+442	127.6%
販管費	2,039	2,004	▲35	98.3%
営業利益	▲437	40	+477	—
経常利益	▲419	33	+452	—
当期純利益	▲465	65	+530	—

免責事項

本資料は、当社の企業説明に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。

本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性・完全性を保証または約束するものではなく、今後、予告なしに変更されることがありますので予めご了承ください。